



代表理事を引き継ぎ、約3ヶ月が経ちました。「大変ですよ」とか、「無理せず頑張ってください」となど、お声がけいただくこともありますが、そのたびに不思議な感じがしています。もちろん、ベストを尽くすつもりではありますが、だからと言って、何かを背負っている感じがしないのです…

コクレオとは「ともにつくる」という意味で、コクレオの中では、いろんな人がいろんな風に動いています。それは、発酵とも熟成とも似ていて、それぞれ勝手に進んでいることも多いです。無理に進めようと思っても進むものでもないし、誰かがこうしたいと思ってもそうなるものでもない。必要な人・ものが揃っているのであれば、その場や環境に任せて、しばらく待ってみる。その過程の中に、自分も一つの酵母として存在している。そんな感じがしています。これから、コクレオがどんな風に発酵したり熟成したりするのかは、誰にもわかりませんが、その過程を受け止めつつ、進んでいければと思います。(藤田 美保)

2022年度 NPO 法人コクレオの森 通常総会のご報告

6月11日(土)に2022年度通常総会が開かれ、今年も新型コロナウイルス対策のためオンラインで行われました。

【通常総会の議案】(1)2021年度事業報告 (2)2021年度活動決算 (3)2022年度事業計画 (4)2022年度活動予算 (5)役員の変更の5議案が提案されました。

議案(1)~(4)については、全員異議なく承認されました。議案(5)は現理事の辻正矩さん、松崎雅夫さん、監事の森本哲夫さんが退任し、新理事に松浦淑之さん、岡本哲子さん、新監事に宮田伸弘さんが推薦され、投票の結果、選任されました。その後の理事会において、新代表理事に藤田美保さん、副代表理事に芳陣猛さんが就任しました。コクレオの森の新しい体制をどうぞよろしくお願いいたします。



コクレオの森 2021年度年次報告書を発行

同封の年次報告書はお手に取っていただけましたでしょうか？みんなで創るミライの学校プロジェクトやコクレオの活動や状況についてこれから多くの皆さんにお伝えできるように今年度から年次報告書を発行いたします。発行にあたって執筆協力くださった皆様、協賛企業の皆様ありがとうございました！



第8号 秋季



コクレオてらす

写真：総会後の懇親会にて



インフォメーション

… こそたて…

子育てカフェ こどもの森のハッピーアドバイス

「～これで決まり！幸せな親子関係のコツ～」オンライン開催

時間：10:00～12:00 定員：20名
参加費：2000円/名回 4回通し 7200円

- 第1回 9/14(水)
「それって過干渉？」
- 第2回 10/12(水)
「短所は長所～リフレーミング～」
- 第3回 11/9(水)
「ほめない叱らない子育て」
- 第4回 12/14(水)
「同じ目線で話をしよう」



里山あそび～3つの提案 2022 (川西市黒川公民館にて)

ゆったりとした里山にじんかに包まれて、自分の好きなことに出会っています。詳細はHPにて。

- 親と子の土曜クラス「そら」
月2回・満3歳～就学前の親子対象。
10/1(土)後期体験会、ただいま参加者募集中です！
- 発見・つくるを楽しむ「森のアトリエ」
月1回土曜日・小学生の親子対象
- 水曜クラス「風」
月1回 or 2回・小学生対象。里山に居場所を～ダブルスクールの提案をしています！



コクレオの森のこれまでとこれから

辻 正矩

今から30年ほど前のこと。当時、大学教員だった私は大学生たちの学習意欲が低く、何事にも受け身なのがとても気になっていました。そして、彼らがなぜそうあるのかは個人の問題というよりは高校以下の教育のやり方に根本的な問題があるのではないかと思うようになりました。欧米の子ども中心教育や自由教育の学校のことを知るにつけ、日本にもそんな学校があったらいいなと思いました。そして、日本のフリースクールや海外のオルタナティブスクールをいくつか見て回り、大阪に子どもの主体性を育む学校を創ることを決心しました。

1999年に私と同じような問題意識を持つ人たちと一緒に「大阪に新しい学校を創る会」を立ち上げ、2003年にはNPO法人になり、2004年にオルタナティブスクール「わくわく子ども学校」を箕面市内に開校しました。7人の生徒でスタートした学校は、その後「箕面こどもの森学園」と名を変え、今では70人近い小中学生が通っています。この間、学校運営は山あり谷ありで、存続の危機にも見舞われまし

たが、スタッフと支援者の懸命の努力と、学校教育をめぐる環境の変化や子どもの保護者の意識の変化もあって、今では、この学校に入学を希望する人や賛同する人が増えてきています。

NPO法人としては、この学園の運営の他にも、子育て支援や対話の文化を広める活動、持続可能なまちづくりなどの地域活動もやるようになり、内容も充実してきました。

私は、NPO法人設立以来19年にわたって代表理事を務めてきましたが、グローバル化が進み予測困難な時代の荒波を乗り越えて行くには、意欲を持った若い人たちにお任せした方がいいと考え、本年6月に代表理事を辞めました。いまだ新型コロナ感染症は終息せず、ウクライナでの戦争の結末も見えず、地球温暖化は確実に進んでいる危機的状況下にあります。私たちの掲げる「誰もが自分らしく生きられる社会、平和で持続可能な社会」の実現という目標に向かって、活動の輪を広げていってほしいと願ってやみません。引き続きご支援のほどよろしくお願い致します。

今年も開催！1日がつこうと里山口ハス

“1日だけやってみる。理想のがつこうと持続可能なくらし”

スローフードやフェアトレード、有機野菜のお店など、カラダにも地球にもやさしいお店が大集合！楽しい音楽イベントや、この地域で暮らす人たちが先生になるワークショップなど、町のみんなで楽しむ学びと暮らしのイベントです。能楽電車で気軽に行ける里山「豊能町」でお待ちしております。昨年度の様子をブログをご覧ください。

日時：2022年11月20日(日) 10:00～15:00 ※雨天決行
場所：吉川自治会館 (豊能町吉川130-1)



昨年度のブログ！



《編集後記》

中面の記事にて、イベント参加者の方に原稿の執筆をお願いしました。運営側だけで創るのではなく、参加者の皆さんと一緒創っていく。そのおかげで、自分達だけでは到底見ることのできなかつた景色をたくさん見ることができています。今号もたくさんのご協力ありがとうございました。(藤川浩志)

発行日：2022年9月9日

発行者：認定NPO法人 コクレオの森

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 6-15-31

TEL&FAX：072-735-7676

メール：info@cokreono-mori.com

URL：https://cokreono-mori.com/



こどもの森

「ことば・かずって、なんだらう？」

1 学期、1年生も新たに仲間に加わり、わいわいとぎやかに過ぎていきました。なんとなくざわわしているハッピータイム。各々のペースで取り組んでいることば・かず。少しずつ参加度が上がってきている低学年集会。この数ヶ月でもいろいろなことが起こり、なんて刺激的な毎日なのだろうと感じています。

そんな刺激的な日々を過ごす中で、うーんとうなり続けていることがあります。それは、ことば・かずの学習についてです。今の方法がこの人たちに合っているのか？ 学びを楽しんでいるのか？ という思いをずっと抱きながら、改めて、ことば・かずにいてあれやこれやと考え、試行錯誤しています。

2・3年生は『クエスト』という進め方を中心にして、自分で計画を見ながら取り組んでいます。できるようになった！ という楽しさを感じている人も少しずつ増えているように思います。1年生は共同学習と個別学習『やってみよう！』をしています。思い切ったテキストを使うことをやめ、みんなで書いたり、読んだり、教え合ったりしながら学習しています。『やってみよう！』では、みんなで学習した内容を自分のペースで確認できる時間です。1年生の人たちは、新しいことを学んで使えることをとても楽しんでいる様子です。文字を学んで好きな絵本が読める、お手紙が書ける、算数を使ってお菓子のお買い物ができるようになることって、本当にうれしいことなんだろうなあと、私もその頃に戻ってみたい気持ちになったりもします。

私たちは日々、学習時間について、あーでもないこーでもないとぐるぐるしながら考えています。その中でも、やっぱり大切に



したいことは、わかる楽しさ・使える楽しさを感じることで、そして生活と繋がっていることだと思っています。2学期からも新しいことば・かずの形をスタートさせようとしています。学ぶことって楽しいなって、スタッフも子どもも一緒にわくわくできる時間になればいいなと思います。(山本 希鈴)

保護者より

こどもの森での日々

5年前、長女(6年)の入学を機にすっかりこどもの森の虜になり、長男(4年)、次女(1年)の入学を経て、もっぱら家族の共通の話題は「学校」が上位ランキングです。

幼少期、学校が大好きだった私は、今でも学校が放つ騒がしさや匂いが好きです。こどもの森は、私が学校に抱いていた正しさ、優しさ、常識というものをひっくり返し、子供達と同じように、大人の私もありのままの良いのだと、照れ臭くも感じさせてくれる場所です。おいしいものを食べた時、感動的な体験をした時、それを誰かに話したくなるのと同じように、こどもの森のことを誰かに話したい衝動に駆られるのは常です。本質と向き合える、対話があり、結論をすぐに求めない。子どものためのルールがあり、大人のための時間がある。シンプルだけど難しい。でもとっても大切なこと。こんな学校「もっともっとあったらいいな!!」そんなことを思う毎日です。(郷間 哲子)



おとなの森

対話文化を広げる～ともにつくるためのリーダーシッププログラム～

今年度から「ともにつくるためのリーダーシッププログラム」(ともつく)を始めました。ともつくは、合宿とその後のオンラインでのサポートを通じて「対話文化を広げる火種となる」人を育てるプログラムです。職場や家庭、学校などで、対話的な関係が難しく、悩んでいる声をよく聞きます。そのような人たちにコクレオの森が大切にしている対話の感覚を感じてもらい、対話の価値を受け取る人が増えればと願い、開催しました。開催するにあたって、スタッフ間で「対話とは何か?」「自分たちが大切にしている対話」についていろいろ話をしました。この準備の時間自体もスタッフにとってとても豊かな時間でした。

合宿では、「対話とは何か」「自分との対話」「合意形成」について初日に学び、二日目に今後の自分の在りたい姿と具体的な取り組みを決める「ともつく宣言」を作りました。

合宿後は、オンラインで2週間に1回ともつく宣言の進捗を



聴き合う時間を取りました。私たちは、対話文化を広げていくためには、自己探求が不可欠だと思っています。ただ、合宿で学んで終わりではなく、日常に学びを繋げていく時間を丁寧に取りました。参加者の方にとっても、この時間が振り返る機会になって良かったそうです。

そのような自己探求を経て、最後はともつく卒業式を開きました。ともつく卒業式では、卒業証書をそれぞれ手作りしました。とび出す卒業証書や、帽子の形のものなど、それぞれの個性あふれる証書ができあがりました。卒業式では「自分の感情やニーズに向き合えるようになった」「ゴールを手放すことが大事だと学んだ」などそれぞれ気づきを得られる機会になったようです。卒業式という形でもともつくプログラム自体は終わりましたが、それぞれの自己探求には終わりがありません。これから自分との対話を深め、他者と対話的な関係を育み、対話文化が広がっていくことを願っています。(矢吹 卓也)

こそだての森

水曜クラス「風」～自然の中で「好き」を見つける～

部屋の外にある自然から学ぶことがたくさんあります。自分の身体を使って、その感覚でいろんなものを吸収していくことができ、たとえその時は言葉や数字のような目に見えるもので表現できなくても確かな学びがそこにあるような気がします。1日のほとんどを部屋の中で過ごし、人の話を聞いて、用意されたプログラムに沿って学んだりするよりも、長い目で見ればもっと豊かな学びになっているかもしれません。

こそだての森では週末に親子クラスとして「そら」「森のアトリエ」を開いていますが、今年度から平日の水曜クラス「風」がスタートしました。「風」クラスは小学生本人のみが参加です。現地で行った説明会から、保護者の皆さんでいろいろなことを話し、新たに妙見口駅から黒川公民館までハイキングをすることに決めるなど、コクレオらしく「共に創る」を実践しました。

駅から公民館までのハイキングでは、毎回予想以上の発見がまりました。蛇を見つけてじっくり観察したり、溝にたくさんいるサワガニを草で釣ったり、野いちごを探ったり、自分たちでたくさんの発見をすることができました。公民館で全員がそろったらサークルになってひと言ずつお話をします。それから季節に沿って「できること」を最初に確認して、その日に何をやりたいかを自分で決めます。活動には畑作業や味噌汁作りなどがあり、土に触れたり野菜を切ったり、自分たちの食に直接

ミライの森

“自分のことに心を寄せてくれる人がいれば、人は生きていくことができる”～参加者の声～

「今の教育では日本はダメになる」そんな問題意識を持っていました。だからといって自ら行動を起こそうと考えたことはありません。「神さまがオマエを通じて何をされようとしているのかを考えなさい」私はキリスト教を愛する家庭で育ちました。両親は他人との競争を好まず、神の意思に従って生きようとしていました。主語は“神さま”でした。しかし、私は「私のやりたいこと」が問題でした。主語は“私”です。運動会で1等になったことはありませんが、1番を目指して走り、テストに席次が出た時代は1番に憧れました。

Manabee というプログラムに昨年参加しました。過去に受講されている方がスタッフとして関わっておられることに驚きました。企画から運営まで職員だけでなく多くの方を巻き込んでいくやり方に興味を覚えました。プログラムの進め方も「対話」重視が貫かれていました。Manabee 参加をきっかけに、共創ナイトなどいくつかの語り場に出席させていただきました。課題のない会で、「ちょっと集まろうか」という感じでした。私はほとんどの方と面識はありません。それなのに「素の自分」を語られることに驚きました。「すべての人は、かけがえのない存在。学び続ける存在。主体的に行動し、生きる力を育む。学ぶ人も、それを支える人も、民主的に運営に参加する…」他人に付度するのではなく、他人を尊重する。民かに賛く、苦しんでも、自分のことに心を寄せてくれる人がいれば、人は生きていくことができます。参加したプログラムには、コクレオの森の精神が漂っていました。「みんなで生きる」を感じさせていただきました。

(Manabee 第4期、オンラインヴィレッジ 参加者 / 牧口 望さん)



コロンビア大学 新メンバーが6人!

計8人みんなでがんばりました! 今年度もよろしくおねがいします!

とてこみには、新しくテラスに入りました。さて、今学期のテーマは「わたしの将来」です。今回は、かすみりさんの発表を見てみたいです(テーマは20年後の世界)

かすみり
何故このテーマにしたか
前回のテーマが「物と心」前々回のテーマが「地球温暖化」
20年後の世界になったAIが道案内、本棚本棚化、
いったい地球と人間はどうなるのかというのをさ
らに深く掘るためこのテーマにしました。
→自分か否かにかかわらずに深めるという
発想がスゴイと思いました!

感想
前のテーマをさらに深く掘れたのが一番良かったです。20年後の耳かき業を考えた時、言わばたじろ
すのが楽しかったです。さすがに、20年後とかには、ロボットが暴走したりしないよね……
→絶句…… 20年後には一体どうなっているか自分も考えなくなってきます……

20年後になき仕事、なくなる仕事
なくなると思うのはファミマの店員 なせなら、今で
きているからです。(コンビニがない)なくなる
と思える仕事はカウンセラー、お悩みあかてもらう仕事
なので、ロボットには無理です!
→おどろいておどろいてくる!僕が思ったのは、スーパ
の店員もなくなるような気がします……

最後まで見ていたかきありがとうございしました! (他人の発表はYouTubeで!)

サッカー00

6月10日に、選抜70074で「OFAフットボールセンター」に
サッカーをしに行きました。なせすることになったかと言うと、
高学年のサッカー好きの男子2人が、「広い場所でサッカーを
したい!!」という提案を全校集会でしてくれたからです。
その後、実行委員が作られ、行き方、スケジュールなど、など、
準備をしてくれて行ける事になりました。
当日、サッカー場に到着したら実行委員の人が進めてくれて、
決めてくれていた、70074、4人で、順調に進んでいきました。
いつもせまい部屋でサッカーをしているみんなは、広い場所で
おもいっきり走りまわって、めちゃくちゃ楽しそうでした。
勝負から勝負はつくけど、そんな事は気にせず、に楽しめ
たのも良かったです。 普段実行委員に良く入る人、特に
あまり入らない人が好きな事をするために、実行委員に入って
準備を進め、実行できる所が「良い」なと思いました。
また子供たちで計画し、どこかに行ったりないかをしたいです!



女子好きな男の子
男の子
1位 アスバラガス
2位 にしき
3位 ぽんて
4位 アスバラガス
5位 ぽんて

女性芸人
1位 とちか
2位 かみん

そのた、
ニャルニャル
Eikoバカリスタ
マラカシラウリ

自由

自分が選んだ自由作
でいいと思ふこと。
自由作文の説明...
最近おた出来事十
作り言ふなど... 作文を
自由に書くという物です。
発表の時間の説明

自由作文には発表の時間
があまりありません。自分の家に入った
作文を発表します。その時間
ではまだ2、3人が中心と
なりそれを皆で聞くという
時間です。2学期には個人
発表をする予定です。

発表の時間の良さ!
みんなの前で発表する
経験が出来るという
目的にしたいです。みんな
の前で発表します。みんな
の前で発表します。

好きなもの〜ランキング〜
(小学部)
34人に聞きました。

- 1 ゴーヤ
- 2 レバー (六)
- 3 いたけ (五)
- 4 アスバラガス (四)

にくのしばう

理由
ゴーヤ... にかい
レバー... 肉食べない
いたけ... 変な味がする
アスバラガス... にかい
にくのしばう... 肉と油
がイヤだ

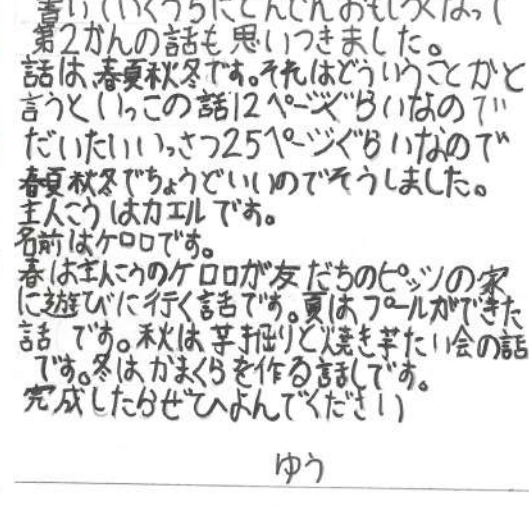
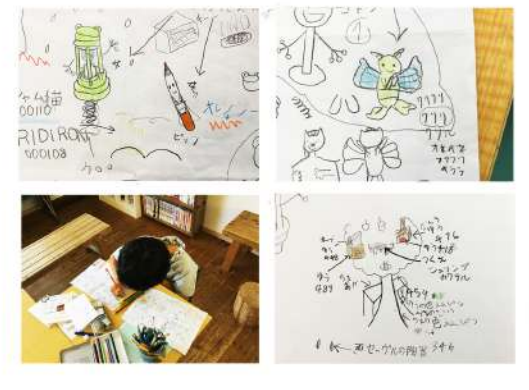
自由作文



自分のプロジェクト

さしいよは風休みや、ていたけど
おもしろくてプロジェクトにしました。
書いていくうちにどんどんおもしろくなって
第2かんの話も思いつきました。
話は春夏秋冬です。それはどういふことかと
言うといつこの話12ページづつ1かんの7
だいたいいつさつ25ページづつ1かんの7
春夏秋冬でちょうどいいのでそうしました。
主人公はカエルです。
名前はケロロです。
春は主人公のケロロが友達達のヒーローの家
に遊びに行く話です。夏はプールができた
話です。秋は芋掘りと焼き芋たいい話
です。冬はがまぐりを作る話です。
完成したのせていよんでください!

ゆう

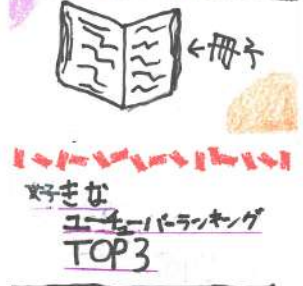



作文

説明...
系争が上まり、
文章がいかりして
そのゲームの説明を
いかりがなくて
聞いても楽しくない
読みながら面白くない
見れるのでも見えてく

冊子とは〜
1学期期間の中で決ま
それを清書します。
1ページを2枚
2枚を折を出し合う
3個人で清書
4枚をまとめて完成!

好きな
ユーチューブランキング
TOP3



今日は小学部のみんなに
好きなユーチューブを聞いて
ランキングにしました。

1位 カヲルピエ (4)

2位 kaho Sai Channel
ホーエイト48 (3)

3位 ちろのり・リナー
1000ピエ・ストリヤ
つくしはな (2)

という結果になりました!

ほかにも...
おぼろけのピエモサピ
まいもんマスターズのってん
小倉あひる・かみもや
スカレットの
などがありました!

INSANIS days Vol.4



2学期が始まったね！ここで夏休み前を振り返ってみよう号

もぐらたたきの裏側！！

締め切り破りのリーダー 作 こうへい

今回の夏祭りは僕にとって最後の夏祭りなので、もぐらたたきで最期を迎えたいなと思い、担当になりました。最後という事で(実はもう1回できるかもしれないけど)今までと違った要素を持ったもぐらたたきにしたと思い、それじゃあ世界観を足そう！って事になり、**未来のロボット世界を舞台にした**、もぐらたたきをしました。ストーリーなどは、主に僕が考えて所々、相談しつつ進めて行きたかったんですが！結局、当日の開催前に準備する時間で決定しました…遅いですね。

その完成したストーリーがこちら→「20XX年、自然動物の大半は絶滅し、代わりに人工ロボ動物が活動している。だが、この箕面市では、突如ロボもぐらが暴走し町を占拠してしまった。君は、この100tハンマーでロボもぐらをぶっ壊してくれ！ただこの100tハンマーは重すぎて1分しか振ることが出来ない！1分経ったら撤退してくれ！他のプレイヤーと協力して、この町を救ってくれ！ちなみに討伐数によって報酬が変わるぞ！」こんな文章を当日横のホワイトボードに書いてました。個人的にはいい感じにできたと思います。

「もぐらたたき」本体の方ですが、「**伝統の製法**」段ボールに穴あけてそれっぽくしよう加工を施しました。最初の計画では、メカメカしい感じにする予定でしたが、ストーリーの変更(最初の構想では、プレイヤーが害獣駆除業者の設定で、ある家でロボもぐらを駆除するストーリーだったので)で、一軒家みたいなデザインにする計画になってたんですが、きーらーにストーリーが変わったんで、シブシブなデザインになりました。結構良いと思ってます。

「100tハンマー」そしてハンマーですが、なんで100tなのか？ってなる人もいると思うんですが、シティーハンターのやつですね。それは置いて、ハンマーの素材ですが最初はヨーグルトの容器をふたつ合わせて、そこに割り箸を入れて、作ったんですが、あまりに容器が硬くもぐらが耐えれないって事になりまして、素材を牛乳パックに変更しました。それでも結構威力が強かったので変更して本当に良かったです。

「主役のロボもぐら」ロボもぐらですが、見た目を3つ作りまして、ちょっと中身が見えてるもぐら、完全にロボもぐら、ほぼもぐらを用意しました。本当は叩く回数が増える度に、見た目がロボもぐらになっていく予定でした。そして耐久性を考慮して中に新聞紙を詰めたりもしました。本来はデザインを自分が祭りの2日前には用意する予定だったんですが、これも、当日の準備時間に提出したので、もぐらを10匹ほどしか作れませんでした。

「そして迎えた本番」まず本体、壊れました。もぐらを出すときに、穴の横にぶつけてしまって、どんどんボロボロになりました。穴の付近をもっと頑丈にすべきでした…大盛況でなんとか合間を縫って修理しますが、**すぐ壊れる**。本当に、脆かったです。そしてハンマー、**折れました**。柄の部分に割り箸にしておいたので、準備の段階ですこし不安でしたが、的中してしまいました。しかも、準備を作ってなかったので、グループでなんとか修理して、やり切りましたが、危なかったです。そしてもぐらですが、作った10匹中3匹以外は**全部壊れました★**壊れまくりですね、はい。新聞紙を中に詰めて無いやつもあったりして、普通に壊れたり、割り箸の接合が甘くて取れちゃったりしました。当然、最初の「叩く回数が増える度に、見た目がロボもぐらになっていく予定★」なんてのは**実現できるはずもなく**、最後の方ではなんとか3匹生き残ってるみたいな状況でした。こんな感じでしたが、皆様のお陰で**大盛況**でございました！誠にありがとうございます。夏祭り自体もすごく盛り上がりまして、楽しかったです。卒業したあとも、もぐらたたきがあれば良いなあ…と思うところで次回のもぐらたたきでやって欲しい事が3つあります。1つ耐久性を良くすること。2つスベアは作ろう。3つもぐらを出し入れする練習をしよう。これは本当にやるべきです。次の世代にアドバイスもできたので、こちらで終わらせていただきます。読んでいただきありがとうございます。

今回の Insanis days は～？

- ・もぐらたたきの裏側！
- ・“締め切り破りのリーダー”
- ・新メンバー加入メッセージ！
- ・中学部のキャンプ
- ・“できちゃったブラックホール”

の三本でお送りします。ちなみに、締め切り破りのリーダーは、私です。

編集長の一言

ワンピース(アニメ)を見始めた

～新メンバー加入メッセージ～

新しく INSANIS DAYS のメンバーに加わりました。中1のみどりです。最近では面倒な中学3年間の勉強を早いこと終わらせようと特に数学を頑張っています。今回は図書室の記事を担当しています。読んでもらえると嬉しいです！

こんにちは今年からこどもの森に入ったエマです。もともとデザイン等に興味があってロゴデザインを作れるというこうへい君(編集長)の勧誘で Insanis days に入ろうと思いました。記事づくりにはあまり関われないかもしれませんがよろしくお願ひ致します。Emma

はじめまして！中三のさきです。この INSANIS DAYS では、主にロゴやデザインを担当していますが、気が向いたら記事作りもしてみたいと思っています。これから卒業するまで、よろしくお願ひします。saki

中2の3学期から入学した今中三の川人愛実です。新しい事に挑戦したくて、INSANIS DAYS に入りました。最近では頑張って髪を伸ばしています。デザインをエマとさきと担当するのであと1年もないけど、卒業までよろしくお願ひします。

以上、新メンバーからのご挨拶でした。



中学部のキャンプ

できちゃったブラックホール 作みどり



自然の選択プログラムで六甲にキャンプに行きました。選択プログラムとはいえ、中学生19人中18人というほぼ全員が参加しました。本来では登山をしてお昼ご飯を食べる場所のビジターセンターまで行く予定だったが、しかし前日の下見で道が身長より高い雑草だらけで、歩くのが大変困難な為、やむなく予定変更し、ケーブルに乗って山頂駅まで行き、そこからビジターセンターに10分歩いて行って、昼ご飯を食べて、カードゲームやロープワークを教わったり、そのロープで大縄跳びしたりして、大縄できない人の跳び方がものすごかった。何故にあんなに足が上がるの？そこから自然の家(泊まる場所)に行き、一旦荷物を置いて、アーチェリーに向かいました。練習をしてその後どのチームが一番得点をとれるか試合をして、最終的に持っている人がど真ん中に矢を当てて勝利!!帰ってきたらシャワーを浴びるはずが…男子の方はお湯が出るのに女子の方はお湯が出ない!!水?!はあ何してくるんだ!おかげで1人冷水でシャワー浴びる羽目になったじゃん!というハプニングがあり、結局お湯は出なかったで女子はナイトハイクの後にシャワーを浴びることになりました。その後、晩御飯のカレーを作り始めて、その時にはもう雨はやんでたけど、物凄く湿気ててなかなか火がつかない☹まあ最後にはついたけどさ、もっと簡単に火がついてもいいんじゃないかな?で、できた。ご飯は、グループによって違うけどブラックホールが生まれたところ、上手く炊けたところ、地味に焦げたところといういろいろあって、カレーは Insanisdays の他のメンバーによると辛口は辛くなくて、中辛は辛かった。らしい。私は甘口だったけどとてもおいしかった。でもご飯が全然足りなくてカレーライスじゃなくてカレーだけを2皿食べちゃった。それからナイトハイクに行って、心霊写真っぽいのが撮れたり花火したりしてとても楽しかった。リア充も楽しそうだった。やっぱデートスポットだな夜景は。自然の家に戻ってきて女子はシャワー浴びて、夜の自由時間到来!人狼したり、カップルがさらに進展したり、恋バナしたり、深夜セッションもお借りしてとても楽しい夜でした。次の日起きるの7時だったから物凄く寝不足だったけどね。朝ご飯はカートドッグを作ります。前日にコンビニでカートドッグ関係ないパンとか買った人以外。そしてこの日も火がつかない、牛乳パック冷蔵庫に入れて作る直前に出したから?湿気てるから?詰めてガスコンロの力を借りる人も…カートドッグって一瞬で燃えるのが正しいんだろうか!!焦げてほしくないと思ってたけどそんな地味な炎ならばむしろ焦げろ!美味しくいただきましたよ、時間かかったけど。前日の雨で道の問題もあり読図が無くなりすぐに帰ることになって12時になる前にはもう解散。めっちゃ早い1泊2日充実してた。また行きたいなって思った私でした。



次のページから→

～新メンバー加入メッセージ～

